

乗物酔い薬

第②類医薬品

6錠

■乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防に

トリブラサイム

飛行機・船・夜行バスなど長距離の旅行に



乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防に



飛行機・船・夜行バスなど
長距離の旅行に

薬の効き方と特長

交通機関の発達とともに、どうしても乗物に乗らなければならない機会が増えています。しかし乗物酔いの苦しみを知っている人にとっては、自動車や船に乗ると聞いただけで、「気分が悪くなったらどうしよう」とまず考えるものです。また普段は自分で車の運転をする人でも、他人の車に乗れば、気分が悪くなることもあります。

トリブラサイムは、このような乗物酔いに対して開発された医薬品です。また、めまいや吐き気、頭痛の予防になるように適量の成分が配合されています。

日常生活において、目や耳に感じた感覚は頭の大脳皮質に神経の刺激として伝わり、気分が悪くなったり、嘔吐などの症状を起こさせます。

トリブラサイムに含まれているプロモバレルリル尿素は、脳や嘔吐中枢の神経を強力に抑える(鎮める)働き、つまり、鎮静作用をもった医薬品です。

抗ヒスタミン剤のクロルフェニラミンマレイン酸塩は、中枢神経抑制作用のあるプロモバレルリル尿素と同時に服用することにより、プロモバレルリル尿素の効き目を更に高める働きがあります。

お問い合わせ先

大木製薬株式会社 TEL 03-3256-5051
受付時間9:00~17:00(土、日、祝を除く)

発売元  大木製薬株式会社
東京都千代田区神田鍛冶町3-3

製造販売元  日野薬品工業株式会社
滋賀県蒲生郡日野町上野田119



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等)
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気等があらわれることがあります。)
3. 服用前後は飲酒しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4) 次の症状のある人。排尿困難
 - (5) 次の診断を受けた人。緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

| 関係部位 | 症状 | 関係部位 | 症状 |
|------|-----------|------|------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ | 泌尿器 | 排尿困難 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症 状 |
|---------|---|
| 再生不良性貧血 | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、尿尿等があらわれる。 |
| 無顆粒球症 | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 |

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
口のかわき、眠気

【効能又は効果】

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

【用法及び用量】

15歳以上…1日1回1錠を服用してください。

ただし、乗物酔いの予防には、乗車船30分前に服用してください。

【用法及び用量に関連する注意】

本剤は、15歳未満の小児に服用させないでください。

【成分及び分量】1日量(1錠)中

プロモバレリル尿素…150mg

クロルフェニラミンマレイン酸塩…2mg

添加物としてセルロース、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、タルク、硬化油を含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)